

生活指導だより

2015. 7. 14 (火)
岸和田市立八木南小学校
校長 香川 潤子
生活指導委員会

いよいよ夏休み！

待ち遠しかった夏休みが、いよいよやってきます。40日あまりの長い休みで、子どもたちにとっては学校、教室からの開放です。普段の学校生活では味わえないことをたくさん体験し、有意義な休みにしたいものです。一方、夏休みは子どもたちの生活が乱れがちです。特に、非行問題等が多発するときですので、十分にご家庭でもご留意願いたいと思います。

学校では夏休みの暮らしについて別紙(『事故のない楽しい夏休みにするために』)の内容に基づき、十分指導していますが、ご家庭でもご指導、ご協力をお願いします。

特に次の事柄を各ご家庭で大切にしてくださいと思います。



①家庭の一員として仕事をしよう

家事労働をさせて下さい。学校でもいっしょけんめいに働くことは、何より大切なことだと考えています。どんな小さな仕事でも、責任を持って積極的にさせるようにして下さい。

②水の事故を防ごう

毎年夏休みに入ると、海や、川などの事故が後をたちません。海水浴には必ず保護者や責任をもてる大人の人と行かせて下さい。また、池での遊びは決してさせないように。

③交通事故にあわないようにしよう

信号、踏切などの交通ルールをしっかり守るようご注意ください。警報機がなってから踏切を渡ったり、信号無視で車と接触しかけたりしています。特に、休み中、子どもたちは自転車に乗って広範囲で行動することと思います。自転車の乗り方、整備等についてももう一度ご家庭で指導をお願いします。

④火遊びは止めよう

火遊びは大変危険です。学校でも勿論指導は行いますが、各御家庭でも子どもたちへの指導よろしくをお願いします。特に、夏は、花火の季節です。地域で子どもたちだけで、花火遊び・爆竹遊び・火遊び等をしているのを見かけたら、「やめなさい。」という声かけと共に学校への連絡よろしくをお願いします。

[覚えておこう 不審者対策]

1. 寄り道しない。
2. 一人で帰らない。
3. 人通りの多いところを帰る。
4. 見知らぬ人についていかない。(絶対に車に乗らない)
5. 何か起こりかけたときには近くの家に飛び込む。
(“子ども110番”の旗の立つ家があれば真っ先に飛び込むこと)

＜お願い＞

- ・別紙の約束事について、子どもたちと話し合う時間を持ってください。
- ・早朝から友達の家へ遊びに行かせないようにして下さい。また、夕方5時までには帰宅させてください。
- ・盆踊り開催時の子どもの帰宅時間(最終10時)を守らせてください。
- ・子どもの小遣いの用途や所持金に十分気をつけてください。
- ・ショッピングセンター・ゲームセンター・カラオケボックスへは子どもだけでは行かせないで下さい。
- ・一日の出来事を話し合える時間を持ってください。
- ・子どもと遊んだり、親子で作品を作ったりする時間を持ってください。

校区外への出歩きに注意!

夏休みにはいると子どもたちの行動範囲も広がります。八木南小学校では校区外に出るときは保護者又は責任を持てる大人と一緒に行くことになっています。

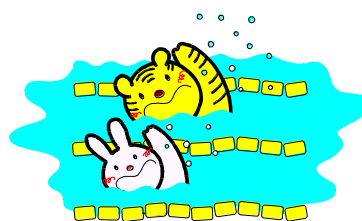
特にショッピングセンターなどの大勢の人が集まる所には保護者同伴で行くようにして下さい。しかし、この決まりを守らず自分たちだけで行き、トラブルに巻き込まれることが良くあります。自転車などの盗難もしばしば起きています。時にはそのトラブルをきっかけに学校間の暴力事件に発展することも起きています。「中学生の出来事だ」と決めつけることは出来ません。岸和田市内の小学校でも学校間の暴力事件が何件も起きています。

気持ちの大きくなる夏休みですが、学校の決まりをしっかり守って楽しい夏休みになるように心がけてください。

☆1, 2年生の市民プールは保護者同伴で☆

先日プリントでもお知らせしましたように、低学年の市民プール利用は保護者の付き添いが必要になります。本校では以前から学校の決まりでもこのようになっていますがもう一度ご確認ください。

また、市民プールでのトラブルが多く起きています。『自転車の鍵を必ずかける』『多額のお金を持っていかない』などご注意ください。



情報モラル教室を実施

7月9日（木）5・6時間目に5、6年生対象に情報モラル教室を実施しました。当日は大阪市消費者センターから講師の先生を招き、最近のスマホ被害の現状について、児童たちに次のようなお話をさせていただきました。

①ゲームでの換金について

どうしてもスマホの中でのことなので、現金としての現実味がなく、500円くらいとっていたことが、ついつい、多額になっていくこと。特に保護者のクレジットカードでの支払いになるので、他人事になってしまうことが問題です。

②IDやパスワード

仲良しの友達だからといってパスワードやIDを教えるはいけません。パスワードは本人を確認する番号なので、一度教えてしまうと、それが原因で高額の手続き請求が届いたり、大変なことになります。

③ラインやブログへの書き込み、メールの文章

ラインやメールの文章が原因でいじめに繋がったり、中傷誹謗があると、犯罪行為で処罰の対象となります。何気ない言葉が人を傷つけることになりません。



『初めてのスマホ親子 18 の約束』

- ①これは家族のスマホ。親が買って、親が毎月の支払いをし、親から貸してもらっていることを常に忘れない。
- ②パスワードは必ず親に教える。
- ③親からの電話は必ず出る。
- ④電源を入れるのは朝〇時～夜〇時。（親子で話し合おう）
- ⑤学校へ持って行くのはだめ。
- ⑥落として壊したり、紛失したら弁償、修理するためのお小遣いをためておこう。
- ⑦スマホで人を騙したり、バカにしたり傷つけるような会話には入らない。
- ⑧人の悪口をメッセージに絶対に書かない。
- ⑨面と向かって言えないことはメールでもラインでもしない。
- ⑩相手の親に言えないことはメールしない。自分を守るために自ら厳しくチェックする。
- ⑪インターネットは親と一緒に見られる内容のみ見る。
- ⑫公共の場では電源を切るかマナーモードにする。
- ⑬自分の写真を送ったり、人の写真を受け取ったりしない。
- ⑭写真やビデオに撮るよりも体験そのものを大切にする。
- ⑮スマホなしの生活もできるよう、家に置いて行く日も作る。
- ⑯携帯ゲームやラインのやり過ぎで依存症にならないようにする
- ⑰常にスマホを見るのでなく、周りの出来事にも目を向け、人の目を見て話し自然を五感で感じて、感動できることを探す。
- ⑱約束を破ったらスマホを親に返す。親子で話し合い、いちからやり直し、一緒に学んでいく。

いかがでしょうか。夏休みに入る前に、もう一度親子で話し合ってみてはいかがでしょうか。こんな使い方が出来れば SNS でのトラブルなど起きないと思います。